

地域	東京都昭島市	認定日	平成22年2月22日	3 - 21 - 167
事業分類	製造(電機・情報機器)	テーマ分類	検査・計測	

事業名: 超小型超高周波電界プローブの開発と事業化

事業概要(新規性、市場性等)

- ・従来の金属プローブ(同軸ケーブル)は、金属材料の特性により被測定電界の擾乱や周波数の限界がある。また本課題の類似技術では、光検出の安定性や検出電子回路が複雑である事などが課題としてあげられていた。
- ・本連携体が開発するプローブは、従来の金属プローブの問題に対して、非金属(電気光学効果結晶と光ファイバ)で検出するため、電気的接触が不要で検出値が安定化でき、高周波に対応可能となる。また、光ヘテロダイン方式による検出電子回路の簡素化・低コストを実現できるといったメリットがある。
- ・電子装置の高周波化・高密度実装化が進行し、新たな計測用プローブが望まれている現在、高入力インピーダンスで低容量、かつ被測定電磁界の分布を乱さず、簡便に安定した計測が行える超高周波プローブの潜在需要は高く、特にミリ波帯域まで簡便に計測可能な超小型高周波電界プローブは、様々な高周波計測のシーンでの需要が見込まれる。
- ・また、単なる計測用プローブ以外にも、これを利用したEMI計測装置などの新規市場創生が見込まれる。

事業推進体制

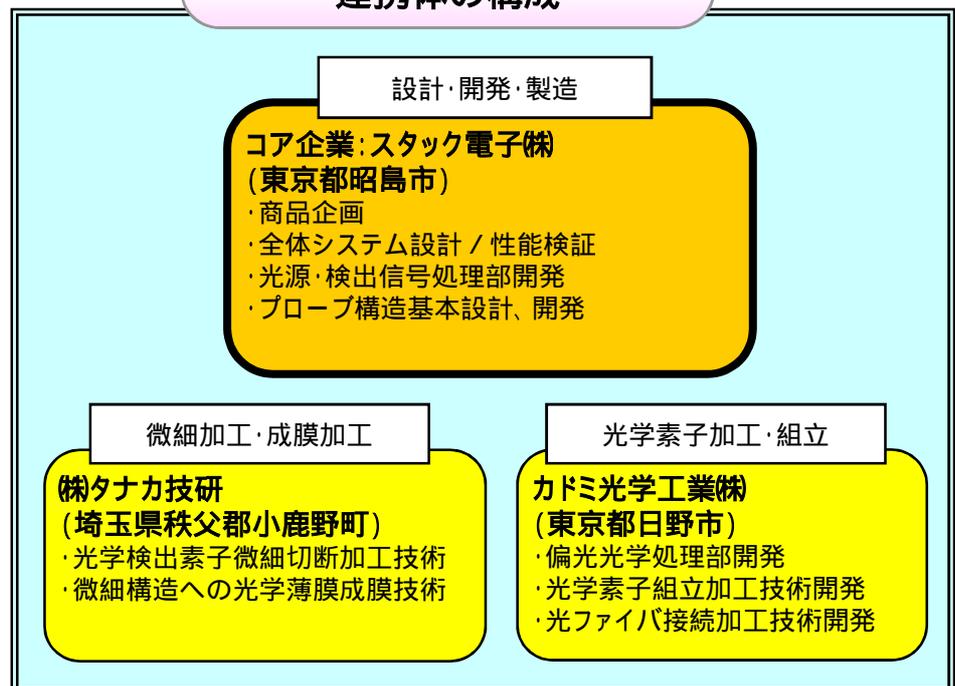
連携体の構成

技術支援・共同研究
(独)情報通信研究機構

金融支援
政策公庫
りそな銀行
三菱東京UFJ銀行
多摩信用金庫

支援予定メニュー

補助金
低利融資(政策公庫)
信用保証協会
特許料減免



プロトタイプ(左)と連携開発対象(右)のモックアップ